

## 委員会評価報告書

事業名	新エネルギー導入促進事業（令和5年度実施）				
担当課・室・係	まちづくり推進課 企画調整係				
事業の目的	<p>地域資源を活用した地産地消型エネルギーシステムの構築、エネルギーによる地方創生等を進めるため、「豊後大野市新エネルギービジョン」「豊後大野市分散型エネルギーインフラプロジェクト・マスタープラン」に基づきエネルギー事業を推進する。</p>				
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球温暖化対策の推進を図り、また、時代のニーズに即応した新エネルギー政策を掲げた計画の策定に向け、既存の新エネルギービジョンの見直しと、豊後大野市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）策定に向けた取組を進める。</li> <li>・県道57号線や道の駅おおの周辺の活性化等を目的に設置した「サイクルパークおおの」の施設管理、及び施設内に設置している足湯の熱源として竹チップを活用するなど再生可能エネルギーの普及啓発を行う。</li> </ul>				
事業結果に対する評価	A きわめて良好	B 良 好	C おおむね適正	D 問題がある	E かなり問題
<p>【問題点など】</p> <p>現状、この事業が地球温暖化対策にどれくらい寄与しているのか分からない。また、「サイクルパークおおの」については、施設の来場者の満足度は上がっているにもかかわらず、市民全体が恩恵を受けているとは言いがたい。さまざまな取組を行い、利用促進を図らなければあまり意味のない施設になる可能性がある。</p>					
事業の今後の方向性	1 拡 充	2 継 続	3 改 善	4 縮 小	5 休止・廃止
<p>【提言など】</p> <p>地球温暖化が確実に進行中であり、脱炭素の取組は不可欠であることから、行政だけでなく市民が広く参加できる施策が必要となる。</p> <p>事業の意義を市民にもっとPRするとともに、サイクリングハブの利活用を抜本的に検討することが求められる。</p>					